

K.C.A

KOREA COSMETIC ASSOCIATION IN JAPAN

PROFILE

WWW.kbjapan.org

K-Cosme Brand Supporters

Contents

Kbjapan.org

協会紹介
Introduction

組織図
Organization

主要事業
Main Business

支援事項
What to Support

今後の目標
Mission & Vision

01

02

03

04

05

06

07

08

09

設立趣旨
Purpose

主要沿革
History

主要イベント
Main Event

会員資格
Qualification



一般社団法人韓国化粧品協会

韓国化粧品協会は、韓国コスメ市場を守り、繁栄させるため設立され、韓国のコスメ業界を多面的にサポートし、共存と繁栄を目指すことを目的としています。

日本をはじめ、世界各地で韓国コスメに興味を持つ人々や企業が増加している韓国コスメ業界は、人気のために一時的に他の業種からの企業参入が集中し、過度な価格競争が生じる状況となっていました。この状況が続けば、日本での韓国コスメの定着は危ういものとなりかねない、韓国コスメを長く愛されるためには、これらの問題に対応するための枠組みが必要だと判断。

これを機に、2022年1月に在日本韓国化粧品協会（後、グローバル化のため韓国化粧品協会と名称変更）が設立。商品情報だけでなく税務や法律関連の情報など、幅広い内容を競合他社と共有し、互いに業績を高め合うシステムを構築することを目指しています。

協会の初代会長である権容守（クオン・ヨンス）氏は、30年以上にわたり韓国と日本の化粧品業界で活躍し、豊富な経験、知識、人脈をもとに協会の会長に選ばれました。最初はわずか7社から始まった協会の会員数は現在では44社までに成長しました。



사단 한국 화장품 협회

KOREAN COSMETIC ASSOCIATION IN JAPAN

社団法人 韓国化粧品協会

KOREAN COSMETIC ASSOCIATION IN JAPAN

桜の花びらは、日本の桜を象徴しています。
日本でK-ビューティの美しさを広く広めるという意味を込められています。

Purpose

設立趣旨

● 情報共有と協力体制の構築 ●

会員企業間での情報共有
と協力体制の構築を行う

● 日本の法規制への対応 ●

日本の税法や薬機法などへの
対応不足による問題に取り組む

● 過度な価格競争の防止 ●

一時的な他業種からの企業参入
による過度な価格競争の抑制を図る

● 韓国コスメの文化体験としての位置づけ

「韓国コスメ」を単なる商品ではなく、
韓国文化の一環として打ち出す

● イベントやセミナーの開催

国内外での展示会やセミナー
を通じて情報発信を行う

● 新ブランド競合のトラブル防止

同じ新ブランドの競合による
トラブルの発生を防止する



Organization

組織図



社団法人 韓国化粧品協会
KOREAN COSMETIC ASSOCIATION IN JAPAN

会長



副会長

7名



顧問

7名



理事

24名



監事

1名



運営委員

17名



一般会員

3名



事務局

2名



History

主要沿革



2022.1月
一般社団法人
韓国化粧品
協会設立



2022.4月
粧業新聞
とMOU締結



2022.4月
一般社団法人
韓国化粧品協会
韓国事務所設立



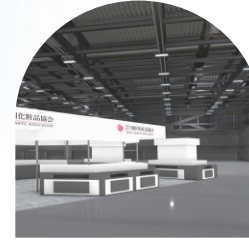
2022.10月
第1回K-COSME
品質大会開催



2023.3月
WOOSONG
UNIVERSITY
とMOU締結



2023.8月
JAPAN
DRUGSTORE
SHOW 2023 出展



2024.8月
JAPAN DRUG
STORESHOW
2024 出展予定

13

2

4

7

1

18

30



History

主要沿革



2025.2月

忠清北道
と
MOU締結



2025.8月

JAPAN
DRUGSTORE
SHOW2025出展



2025.9月

日韓交流
おまつり2025
出展予定



2025.10月

第2回
韓国化粧品
品質大会 開催予定



17

8

28

23



Main Business

主要事業



韓国化粧品産業の発展のための情報収集および情報提供 .01

- 化粧品政策情報の提供
- 日本国内の韓国化粧品産業市場動向に関する情報提供
- 化粧品安全問題への対応



会員企業の権益保護および広報に関する事項 .02

- 各機関団体との協業による協会競争力の強化
- 韓国化粧品産業イメージ向上のための広報強化
- 情報交流および産業活性化のためのイベント運営



韓国化粧品企業経営の向上のためのガイドライン .03

- 日本国内での販路開拓に対するコンサルティング
- 化粧品広告コンサルティング
- 化粧品成分および薬事法関連情報の共有および提供

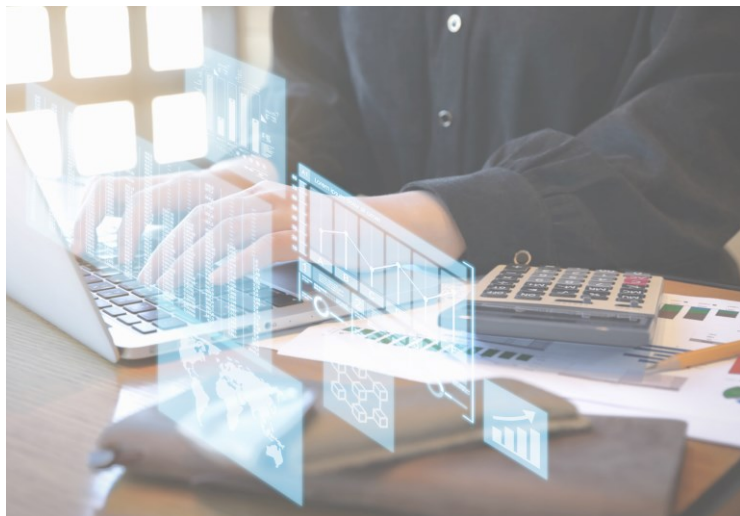


業界の振興発展を目指す政策提言 .04

- 化粧品産業の健全な発展と競争力強化を目指す政策提言
- 産業の課題解決を目指す政策提言
- 化粧品関連政策変動の常時モニタリング

Main Business

主要事業



取引秩序維持に関する事項 .05

- 韓国化粧品流通の健全な発展を目指す取り組み
- 韓国化粧品流通などに関する産業の協力強化



会員の福利増進および相互交流に関する事項 .06

- 業界情報共有など会員企業間の交流増進を目指すワークショップおよび懇談会の開催
- CEO 朝食懇談会の開催
- 専門家招待セミナーの開催



韓国化粧品輸入に関するガイドライン .07

- 輸入時に必要な許可情報の提供
- 国内外市場統計および輸出入データの提供



韓国化粧品産業発展のための教育訓練事業 .08

- 製造業者および責任販売業者教育
- 次世代専門家育成教育
- 各種セミナーおよび教育の開催



国際交流増進および協力に関する事項 .09

- 外国化粧品協会および政府との協力増進を通じた情報収集
- 化粧品規制の調整を目指す国際協議体との協力
 - IAC（国際協会協力）-ICCR（化粧品規制国際協力）
- ISO民間標準化動向の把握および対応
- FTAなど貿易対応

Main Event

主要行事

第1回「K-Cosme品質大会」主催

- ・2022.10月 韓国コスメの優れた品質を評価する大会を開催。
- ・約150社の企業が参加。厳しい選定基準のもとで7つの受賞ブランドを選出。
- ・毎年開催予定の「K-Cosme品質大会」を通じて、韓国コスメの品質向上とアピールを継続。将来的な認知度向上を期待。



韓国化粧品協会は、イベントを駆使して韓国コスメの質の高さを幅広く訴える活動を展開しています。その一環として、2022年10月に開催された「K-ビューティーエキスポ・コリア2022」への参加。世界各国・地域から約150社の企業が集まったこの展示会のサブイベントとして「K-Cosme品質大会」を主催。

韓国コスメ市場では、ブランドや企業の入替わりが激しい現状を鑑み、専門家、バイヤー、エディターなどの美容分野のプロフェッショナルを集め、厳しい選定基準のもとで7つのブランドが受賞。韓国コスメの日本国内市場におけるさらなる人気拡大や、次なるブレイク商品の発掘を狙い、現在受賞商品は、韓国コスメセレクトショップ「cos:mura」や協会の会員企業のショップで展開を始まり、ドラッグストア関係者や業界専門卸・商社などにおいて販路が拡大しています。「K-Cosme品質大会」は今後も継続して開催される予定です。



K-COSME QUALITY AWARDS 映像を見る: [K-COSME QUALITY AWARDS](#)

Main Event

主要行事

JAPAN DRUG STORE SHOW2023 出展

- ・ 2023.8/18~20 (3日間)、東京ビッグサイト (東3・4・5・6ホール) で開催。
- ・ 韓国化粧品協会の会員20社が共同出展し、10ブース規模で展示。
- ・ ドラッグストア関係者や業界専門卸・商社など、有力なバイヤーが最も多く集まる展示会として、販路開拓、製品・サービス、ビジネスモデルの業界トレンドに関するビジネス相談の機会を得ました。これにより、多くの協会の企業がドラッグストアや業界専門卸との販路拡大を進めています。

韓国化粧品協会ブースの見どころ

- 見どころ1.** 韓国で大きな話題となっている新商品や販売している実績の高い人気売れ筋商品など、美の大国らしき韓国コスメ商品をブースで一党に公開。
- 見どころ2.** リーズナブルで手軽に使える商品から、世界初の特許技術を用いた最先端製法の商品や高級原料を豊富に使い、高い技術力でつくられた高品質の化粧品を紹介。
- 見どころ3.** 塗る化粧品だけでなく、食べることで体の中から美容ケアできる商品や貼るネイルアート、アイラッシュ、つけまつ毛など、ビューティー商品を総合的に発信。

JAPAN DRUG STORE SHOW2023 映像を見る: [drugstoreshow2023](https://www.drugstoreshow2023.com)



Main Event

主要行事

JAPAN DRUG STORE SHOW2024 出展

- ・2024年8月30日～9月1日（3日間）、東京ビッグサイト（東3・4・5・6ホール）にて開催。
- ・韓国化粧品協会の会員企業10社が共同出展し、20以上のブランドを展示しました。

韓国化粧品協会ブースの見どころ

見どころ1. 新製品紹介およびライブ配信

- ・新製品紹介および実演による大きな反響の獲得
- ・ライブ配信によるリアルタイムプロモーション効果の最大化

見どころ2. 容器関連企業の参加

- ・化粧品だけでなく、製造・容器関連企業の参加
- ・完成品とパッケージソリューションを一堂に展示する構成

見どころ3. 独立した展示スペースの提供

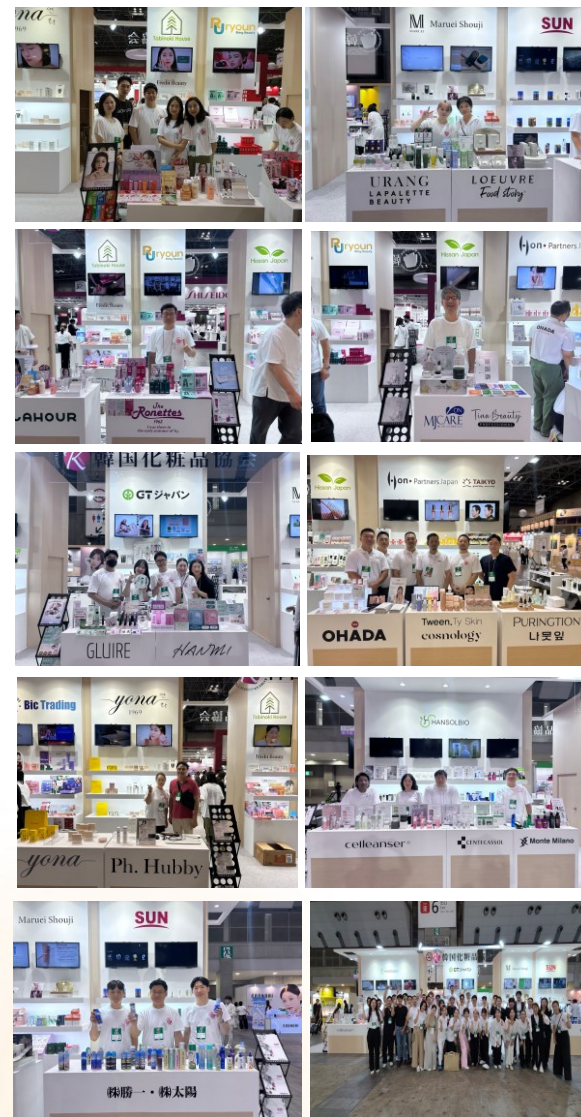
- ・昨年とは異なり、ブランドごとの独立展示スペースの確保
- ・ブランドの個性を強調した展示効果の最大化

見どころ4. 統一されたディスプレイ方式の適用

- ・統一感のあるブースデザインによるブランドの調和の維持
- ・昨年よりも洗練されたブース構成によるさらなるグレードアップ

結論

- ✓ 新製品紹介・ライブ配信・製造・容器企業の参加・独立ブース・統一デザインの導入
- ✓ ブランドプロモーションおよび来場者満足度の向上に成功



JAPAN DRUG STORE SHOW2024
映像を見る: [drugstoreshow2024](https://www.drugstoreshow2024.com)

Main Event

主要行事

● JAPAN DRUG STORE SHOW 来場者数の集計および分析結果

| 2023年度 | 天気 | 来場者数 | 2022年度 | |
|----------|---------|---------|---------|-------|
| 8/18 (金) | 晴れ | 26,573名 | 25,927名 | |
| 8/19 (土) | 晴れ | 16,964名 | 11,712名 | |
| 8/20 (日) | 晴れ | 15,335名 | 8,685名 | |
| 合計 | | 58,872名 | 46,324名 | |
| 来場者の詳細 | 2023年 | | 2022年 | |
| | 来場者数 | 比率 | 来場者数 | 比率 |
| ビジネス | 29,495名 | 50.1% | 29,045名 | 62.7% |
| 一般 | 29,377名 | 49.9% | 17,279名 | 37.3% |

■ 来場者数

| 2024年度 | 天気 | 来場者数 |
|----------|-----|---------|
| 8/30 (金) | 雨/曇 | 23,767名 |
| 8/31 (土) | 雨/曇 | 33,199名 |
| 9/01 (日) | 雨/曇 | 40,978名 |
| 合計 | | 97,944名 |

■ 出展社・小間数

| 2024 出展社 | 2024 小間数 | 2023 出展社 | 2023 小間数 |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 385社 | 1,280小間 | 475社 | 1,310小間 |

● 2024年 来場者数の変動要因分析

✔ 来場者数の増加

- ・2024年の総来場者数は97,944人で、2023年と比較して66.5%の増加。
- ・健康および美容製品への関心の高まりや、展示会マーケティングの強化が影響。

✔ 全体的な示唆事項（インサイト）

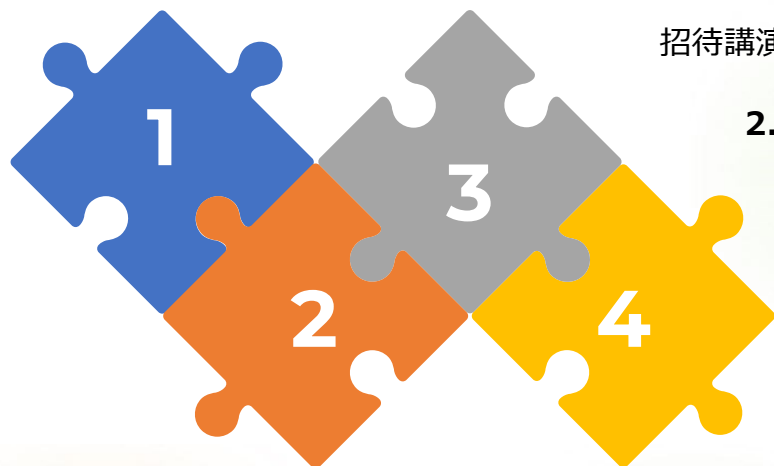
- ・ビジネス来場者の減少 → ネットワーキングや商談の機会の縮小
- ・一般来場者の増加 → ブランドプロモーションや消費者への直接販売機会の拡大
- ・今後への対策が必要 → オンラインネットワーキングや事前ビジネスミーティングの準備 など。

✔ ビジネス来場者の減少、一般来場者の増加

- ・ビジネス来場者は減少し、一般来場者は増加。
- ・台風の影響により地方のビジネス関係者の来場が困難となる一方で、現地の一般来場者が増加。

What to Support

支援事項

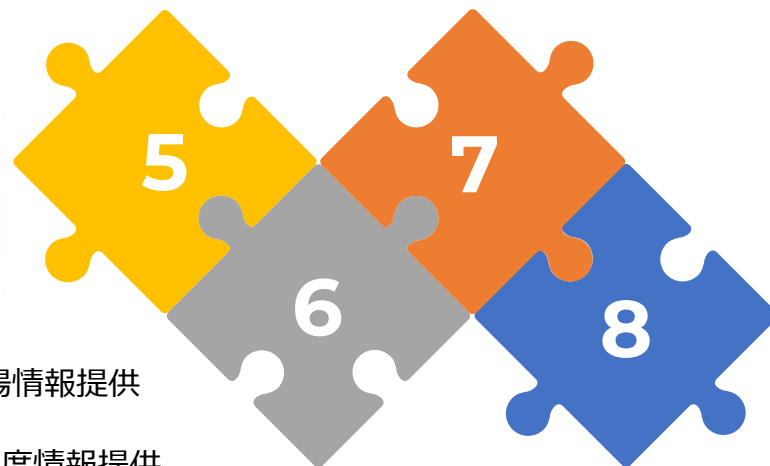


1. 協会主催の各種教育、セミナー、ワークショップ、
招待講演会、懇談会などへの参加支援

2. 韓国化粧品の入国・流通関連制度の改善策を共同で模索

3. 国内販路開拓コンサルティングおよび支援

4. マーケティング協力支援



5. 協会主催の韓国化粧品展示会への参加支援

6. 機関、団体等との協業情報共有および化粧品市場情報提供

7. 最近の国内外の化粧品関連法規および制度情報提供

8. 協会所属諮問委員が各分野で専門的な諮問を提供

Membership Qualification

会員資格



■今後の目標

韓国コスメは1億2,600万人の市場を持つ日本市場で好調であり、今後、韓国化粧品協会はアジア、アメリカ、ヨーロッパにも進出する予定です。現在の韓国コスメブームに乗り、さらに市場を拡大し、韓国コスメを日本や世界の文化として確立することを目指しています。

この目標は、協会の初代会長である権容守（クォン・ヨンス）氏の「コスメを文化に」「化粧品ではなく文化を売る」という言葉に基づいています。韓国化粧品協会は今後も様々な活動を展開して、韓国コスメが長く愛されるために努力してまいります。

Mission & Vision

今後の目標

THANK YOU



社団法人 韩国化粧品協会

KOREAN COSMETIC ASSOCIATION IN JAPAN